



ROTARY CLUB OF FUJIMI

富士見ロータリークラブ週報

第2121回例会 平成31年 2月16日(土)
【第2GIM】 於:ベルセゾン

NO2067
2019-3-1発行



2018~2019年度

国際ロータリー会長 **バリ・ラシン**
『インスピレーションになろう』

第2570地区 **ガバナー茂木 正**
『想いを繋ぎ地域と国の発展に奉仕する』

【会 長】横田昌則
【副会長】坂本元彦
【幹 事】星野信吾
【SAA】長根章浩

第1部式典

13:00登録受付 各RC事務局
13:30点鐘 司会 朝霞RC会長 栗原 忍
ガバナー補佐 森田輝雄



国歌「君が代」奉仕の理想

ソングリーダー新座こぶしRC会長 山田一郎
物故会員に対し黙祷ガバナー補佐 森田輝雄
開会の言葉・挨拶 ガバナー補佐 森田輝雄
来賓・地区役員・クラブ紹介

ガバナー補佐 森田輝雄
歓迎の挨拶 新座RC会長 松岡昌宏
実行委員長挨拶 新座RC 細沼哲夫
ガバナー挨拶 第2570地区ガバナー茂木 正
来賓挨拶 新座市長 並木 傑
直前ガバナー補佐へ花束贈呈

ガバナー補佐 森田輝雄
次年度ガバナー補佐紹介

ガバナー補佐 森田輝雄
次年度ガバナー補佐挨拶 和光RC 松川厚子
地区大会のご案内

地区大会実行委員長 本庄RC

休憩(10分)

14:20講師紹介 富士見RC会長 横田昌則
14:25基調講演 「想いを次代につなぐ」

埼玉県知事 上田清司
15:00趣旨説明 ガバナー補佐 森田輝雄

各市商工会青年部長発表(5名)

富士見市商工会
青年部長 荒居正信様

15:30総評
第2570地区
ガバナー茂木 正

15:35希望の風奨学金
協力依頼 志木RC会長 林 康雄

15:45点鐘 ガバナー補佐 森田輝雄

諸事お知らせ 新座RC幹事 鈴木明子



第2部懇親会 Hisyo

司会 朝霞キャロットRC会長 高橋悦二郎
16:00開会のことば

志木柳瀬川RC会長 深澤好文
乾杯 第2570地区PG 坂本元彦
アトラクション

「武州里神楽」 石山社中 石山裕雅様



ロータリーソング「手に手つないで」

17:00謝辞・閉会のことば

和光RC幹事 高木 茂

第2120回例会 平成31年 2月15日(金)

【卓話:嶺 也守寛様】

【会 長】横田昌則 【副会長】坂本元彦
【幹 事】星野信吾 【副SAA】吉野欽三

【点 鐘】 会長 横田昌則会員

【斉 唱】 ロータリーソング「我等の生業」

【ゲスト】東洋大学ライフデザイン学部
人間環境デザイン学科准教授博士
嶺 也守寛様
(株)ヤクモエレクトロ 小林己久男様

【会長の時間】 会長 横田昌則会員

皆さんこんにちは

皆さんご心配されていたと思いますが、先週2月4日に竹内会員のお見舞いに星野幹事と一緒にご自宅に伺ってきました。本来ならば病院へ伺はずでしたが、前日に退院されたという事で、ご自宅で本人とお話してきました。話の中では問題もなく順調に回復している様子でした。ただ体力的にはまだまだ辛いところがあるそうで、ロータリーへの復帰はまだしばらく掛かるという事でした。しかしながら復帰への意欲は十分に感じられました。元気になって復帰して頂きたいと思います。

2月11日は第13回ライラデーに参加して参りました。星野幹事、吉野青少年奉仕委員長をはじめ10名の会員が参加してきました。ライラデー(青少年指導者プログラム)ですが、インターアクト次期指導者講習会も併せた形での開催という事で、インターアクトクラブの高校生が大勢集まって、活気のある会になっていました。午前中の講演者の一人には、5年前青少年交換学生として富士見クラブで受け入れていた河野宏佳さんがいました。今ではローテックスの会長をやっているそうです。フランス留学時の体験を話されていましたが、大変懐かしく聞いていました。機会がありましたらまた富士見クラブでも卓話をお願いしたいと思います。午後からのワークショップ、高校生中心にグループごとのディスカッションは、30年後の社会の予想と理想と出来る事というテーマで行われ、高校生たちの予想とするべき事の発表を興味深く聞いてきました。

後日吉野委員長からセミナー報告があると思いますがよろしくお願いたします。

明日は第2グループIMがベルセゾンで13:30点鐘にてあります。出席会員は赤のブレザーとクラブのネクタイ着用をお願いします。そして次週21日は東松山むさしRCとの合同例会が紫雲閣点鐘18:00にてあります。この時はクラブのネクタイ着用のみです。会長と幹事は恒例となっていますので赤のブレザーで参加します。移動例会が続きますが宜しくお願い致します。

【幹事報告】 幹事 星野信吾会員

1) 例会変更の件

1. 朝霞RC
2月12日(火)法定休会
2月19日(火)→16日(土)第2GIM
点鐘 13:30 ベルセゾン
2. 当クラブ
2月22日(金)⇒2月21日(木)



点鐘18時 紫雲閣
東松山むさしRCと合同例会
2次会メトロボックス

2) 次の書類を回覧します

1. 2月16日(土)「IM」点鐘13時30分
会議5F fuji 懇親会 6F Hisyo
- 3) 11回理事会は3月1日(金)例会終了後開催

【委員長報告】

○公共イメージ委員会⇒委員長 平岡直也会員
ロータリーの友2月号

横書き

P5 2月は平和と紛争予防／

紛争解決月間

2月23日はロータリー創立記念日です。当時36歳のポールハリスを含むたった4人の男達でした。

P6 1905年2月23日シカゴRCが生まれました。今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数35,942、会員総1,224,445人達しました。

日本のロータリは1920年10月20日東京RCで翌年1921年4月1日世界で855番目のクラブとして国際ロータリーに加盟が承認されました。

P12 ポリオ撲滅チャリティー

ピアノリサイタルを開催 東京広尾RC

P14 みんなおいでよ!

ひょうご五国+ワールドフェスタ 第2680地区

P16~19 1969年9月16日開館の米山梅吉記念館は今年、創立50周年を迎えます

P23 翌日の早朝!そして驚きとうれしさ

第2570地区ガバナー茂木 正

縦書き

P4~8 21世紀世代の人生計画

地球私の運命 関西大学教授 久木田 純氏

P9~12 自然豊かなロータリーの森

夜祭に山あいの街が沸いた 秩父RC

P26 剣士育成プロジェクト 上尾RC

P27 地区補助金活用で東北復興支援をPR

第2770地区 越谷南RC

○親睦委員会⇒委員長 萩原喜八郎会員

1. 地区大会チャリティーゴルフ

3月25日(月)こだまGC

斎藤茂、長根、西崎、羽石、横田昌、涌井、森田会員と私、萩原の8名出席。

2. 第2グループ親睦ゴルフ大会

4月25日(木) 東松山CC で開催

多くのご出席をお願いいたします。

【出席報告】 吉原孝好会員

2月15日	正会員数	免除会員	出席率
会員数	45名	10名	前回58.5%
出席数	19名	6名	61%

【ニコニコBOX】 吉原孝好会員

横田昌会長、星野幹事、江沢、奥田会員

斎藤英、坂本、島田、下山、柳田会員

東洋大学ライフデザイン学部 嶺先生、(株)ヤクモエレクトロ 小林社長様ようこそ、いらっしやいました。

横田正志会員

萩原会員、先日の研修では送迎お世話になりました。

尾崎 功会員

誕生祝、ありがとう。

尾崎功、吉野、吉原会員

結婚祝、ありがとう。

斎藤 茂、松本伸、森田会員

早退いたします。

平岡会員

前回、欠席しました。本日合計 ￥22,000

【紹介】 奥田功次会員

東洋大学ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科准教授の嶺也守寛先生と(株)ヤクモエレクトロ 小林己久男様にお越しいただきました。後ほど嶺先生には卓話をお願いいたします。



【卓話】

かわごえ異業種交流グループKOEDO×東洋大学
スヌーズレン機器／

国産初!バブルチューブの共同開発

東洋大学ライフデザイン学部人間

環境デザイン学科 嶺 也守寛様

1:スヌーズレンとは?

1970年代にオランダでヤン・フルゼッヘandアド・フェアフルが開発し実践した多重感覚環境を示します。スヌーズレンの語源は「クンクン匂いを嗅ぐ」という意味のスヌッフエレンと「ウトウトする」という意味のドゥズレン



が合わさった造語になります。当初は重度知的障害者の日常生活の質を高めるレクリエーション活動として取り込まれました。スヌーズレンの定義としては、「特別にデザインされた環境の中で、コントロールされた多重感覚の刺激を通して幸福感を産出するものである。」とされています。日本でスヌーズレンが始められたのは1980年代後半で、本研究では川越商工会議所／異業種交流グループ・KOEDO会と本学の産官学連携推進センターご協力のもと、共同研究テーマとして採択されました。

2:研究会でのご提案

本学の産学連携推進センターより、異業種交流グループ・KOEDO会の研究会の講師を依頼されました。KOEDO会様では、介護・福祉分野でのニーズ探求のために研究会を行っており、本学が協力させていただいているところです。研究会でご提案させていただいたのは①「子供の図形認識能力向上

を目的とした玩具」②「レクリエーションとしてスヌーズレンを提案するライト・副題スヌーズレン機器の開発に向けて」の2テーマでした。最終的に②のスヌーズレン機器の開発がKOEDO会に採択され、研究開発を始めることになりました。



3: 国立特別支援教育総合研究所での研究会
久里浜にある国立特別支援教育総合研究所を訪問。

4: バブルチューブの試作

バブルユニットの開発に焦点を当てました。

5: 「和のスヌーズレンの提案」を出展

朝霞キャンパスの朝華祭においてスヌーズレンルームを作りバブルチューブと着せ替えチューブを展示。

6: 工業技術研究所プロジェクト研究採択

7: 特別支援学校での製品評価

2017年1月6日から1月26日まで、さいたま市立さくら草特別支援学校にあるスヌーズレンルームに設置し製品としての評価を受けました。

【お礼】

会長 横田昌則会員

貴重なお話をありがとうございました。



【点鐘】 会長 横田昌則会員

例会日	毎週金曜日
時間	12:30~13:30
事務所	〒354-0022 富士見市山室2-10-10 島田ビル201号
電話	049-251-6596 FAX049-252-3848
例会場	島田ビル1F
Eメール	fujimi-rc@nifty.com

会報・IT委員会	週報担当:西崎哲章
委員長:西崎哲章	副委員長:平岡直也
委員:日鼻 靖	長根章浩 浅見隆広